

あなたの税で 明るい未来をつくろう

12/12 税を考える作文コンクールで5人が表彰

11月11日～17日の税を考える週間にあわせ、全国の中学生を対象に催された作文コンクール。税のことを考え、理解を深めてもらうことを目的に行われ、町内の中学3年生5人が表彰されました。おめでとうございます。

若松税務署長賞

「税金が日本を創る」



かわはら きや か
川原 牙也香さん
(岡垣中)

若松法人会会長賞

「未来のために」



にい みしょうすけ
新居 見尚祐さん
(岡垣東中)

岡垣町長賞

「身近な税を
学んでみて」



こばやかわ まこ
小早川 真子さん
(岡垣中)

「命を救う税」



しまさき なつみ
嶋崎 菜摘さん
(岡垣東中)

若松税務署管内税務推進協議会会長賞

「税金を見る
複数の目」



たしまかいおう
田嶋 海皇さん
(岡垣東中)



障害への理解を深めよう

12/6 障害者週間街頭啓発

12月3日～9日の障害者週間にあわせて、JR海老津駅と町内の商業施設で行われました。啓発には宮内町長や民生委員・児童委員、社会福祉協議会、障害者団体の皆さんが参加。



チラシや障害者施設の利用者が作った啓発物などを配りながら、障害への理解を呼び掛けました。

また、12月1日～15日は、地域交流センターで、障害者団体の活動を紹介する写真が展示されました。

100歳おめでとう

12/15 廣渡タツさんが百寿

廣渡タツさん(元松原区)が満100歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

タツさんの長生きの秘けつはよく働くこと。昨年までずっと農業をしていたそうです。また、趣味も多く、手芸で傘を作ったり、俳句を詠んだりしていると笑顔で話してくれました。

タツさんには、町から特別敬老祝金とお祝状、社会福祉協議会からは花束が贈られました。





町の玄関口、さらに便利に

12/17 JR海老津駅南側道路等整備事業完成式典

平成23年から工事に取り掛かったJR海老津駅南側広場や自由通路、町道海老津白谷線が完成。工事に携わった皆さんを始め多くの人が見守る中、テープカットや自由通路の渡り初めが行われました。式典には、岡垣町にゆかりがあるJR九州代



表取締役社長の青柳俊彦さんも出席。「昭和50年当時の海老津駅に比べるととても便利になりました。岡垣町の今後の発展に期待しています」とあいさつされました。

600万人の来館者に感謝

12/22 岡垣サンリーアイ 来館者600万人を突破

町の文化・スポーツの拠点施設が記念すべき日を迎えました。600万人目の来館者となったのは、北九州市八幡西区に住む高井英範さん(写真中央)。62歳からマラソンを始め、今では国際大会にも参加しているそうです。高井さんは「雨の日などに来館し、ウエーブアリーナのランニングコースを利用しています。今後も利用したいと思います」と話してくれました。

高井さんには、宮内町長から花束が、岡垣サンリーアイ文化・スポーツ振興財団の滝理事長からは認定証が贈られました。



幸せな年になりますように

12/31~1/1 行く年 来る年

大みそかから元日にかけて、町内の神社や寺院には多くの参拝客が訪れました。1年の厄を落とすために除夜の鐘を突く人や新年に向けた願いや抱負を託して参拝する人、おみくじを引いて新年の運勢を占う人。参拝に訪れた人たちはそれぞれの思いを胸に、新しい年を迎えていました。



①龍昌寺には除夜の鐘の音が鳴り響いた②成田山不動寺では、護摩に参拝する人や浄香炉で身を清め、無病息災を祈る人の姿が多く見られた③高倉神社には多くの人が参拝に訪れた